

富士フイルム和光純薬株式会社
Wako Webセミナー

パニック値運用を巡る諸問題と対応策
～ 2つの提言が示す課題と、検査室が取るべき具体策 ～

公開日程 (オンデマンド配信)

2026年 6月 1日 (月) 9:00 ～
11月 30日 (月) 24:00

※ご参加には会員登録および視聴申し込みが必要です。

講師

諏訪部 章 先生

医療法人社団誠馨会 新東京病院 臨床検査部 部長
岩手医科大学名誉教授

講演内容 (講演時間：約30分)

日本臨床検査医学会はパニック値運用提言を公表し、その標準化を進めてきた。これを踏まえ、日本医療安全調査機構第20号提言は、血液検査パニック値への対応遅延により患者死亡に至った17事例を分析し、報告・記録・表示・運用体制整備の5提言を示した。さらに2026年度診療報酬改定では、検体検査管理加算にパニック値体制整備が盛り込まれた。本講演では、これらの流れを整理し、パニック値項目や閾値設定の考え方など、現場で求められる運用上のポイントを解説する。

▽お申し込みフォーム

<https://diagnostic-wako.fujifilm.com/webinar/critical-value.html>

スマートフォンを
ご利用の方はこちら



※会員登録済み（過去に弊社Webセミナーへ申し込まれた）方は、お申し込みページ内の『既に登録済みの方はこちら』をクリックし、ログイン後に視聴申し込みを実施ください。

【お問い合わせ先】

富士フイルム和光純薬株式会社 臨床検査薬 カスタマーサポートセンター TEL:03-3270-9134